

不  
屈

大阪版  
No. 512

発行所  
治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟

〒113-0034  
東京都文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター全労連会館

大阪府本部  
〒543-0045  
大阪市天王寺区寺田町2-6-2  
東大阪(ARK)ビル3F

TEL・FAX 06-6772-7555  
振替 00910-6-53293

E-mail  
tidousk@opal.plala.or.jp  
URL  
<http://doumeinews.exblog.jp/>

## 私たちの運動の基本

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

一、治安維持法体制の復活に反対する

二、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること

三、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと

## 日米共同基地化を許すな

自民党石破茂内閣になり、15日公示、27日投票で総選挙があります。選挙期間中に、最大規模な日米共同統合実働演習が行われます。山添拓衆議院議員に提出した資料から判明しました。23日から11月1日まで、全国23都道府県で実地。「米中対立」の最前線となる南西諸島では、日米のミサイル部隊による訓練が行われ、石破首相が前政権より大軍拡路線の継承を宣言する中で、「戦争国家づくり」が準備されています。陸上自衛隊は長距離ミサイル「12式地対艦誘導弾」の展開訓練を、沖縄県の石垣島、那覇駐屯地、勝連分屯地で実施します。防衛省は、敵基地攻撃兵器として使うための同誘導弾の射程距離を1000キロに伸ばし、来年度に配備する予定。

「第一列島線」（九州沖からフィリピン付近）に日米のミサイル部隊をならべる戦略を具体化し、沖縄を攻撃拠点とする動きです。石垣、宮古島など尖閣諸島の自衛隊基地、「日米共同基地化」への狙いも明らかです。沖縄本島と那国島に初めて陸自のVオスプレイが飛来します。与22士を自衛隊那覇病院などに移送する訓練を実施し、徳之島那国島や石垣島で負傷した兵士を離発着訓練も行います。本土では「統合防衛ミサイル」を具体化する訓練を北海道、東北、青森、四国沖で実海防施設。全国の自衛隊・米軍基地から戦闘機、輸送機、イージス艦などが参加。「戦争国家」を進める自民党を選挙で追いかねばなりません。

(大石喜美恵)

## 10月理事会

総選挙の10月  
「現在の治安維持法体制」を追求する候補者を

## 国会に多数送り出そう

円でDVD販売中、各支部でも買つて見よう。

**岩下さん**

治安維持法100年の催しは大規模にしよう。4団体だけの取り組みではなく幅広く、共産党以外の政党にも呼びかけよう。

教科書採択、泉佐野も育鶴社がめたので、大阪は育鶴社なくなりた。全国でも8↓6になつた。皆

のたたかいの成果。教科書検定はあかんと訴えよう。

治安維持法とは何か」第1章から読み合わせしている。来年2月

が、当選した1人が入会。「治安維持法とは何か」第1章から読み合わせしている。来年2月

総会。

**田中さん**

(高槻・島本支部) 台風で支部総会中止 学習会も中止、選挙で次のめどつかず

選挙でも署名用紙と一緒に持つて行くことが大事。理事参

加少ないが、各支部に署名委員もおいてもらうことを徹底してほしい。現代版で治安維持法が復活していることを肝に銘じたい。

**大島さん** (枚方・交野支部)

台風で支部総会中止 学習会も中止、選挙で次のめどつかず

選挙でも署名用紙と一緒に持つて行くことが大事。理事参

加少ないが、各支部に署名委員もおいてもらうことを徹底してほしい。現代版で治安維持法が復活していることを肝に銘じたい。

**柴田副会長** (高槻・島本支部)

台風で支部総会中止 学習会も中止、選挙で次のめどつかず

選挙でも署名用紙と一緒に持つて行くことが大事。理事参

加少ないが、各支部に署名委員もおいてもらうことを徹底してほしい。現代版で治安維持法が復活していることを肝に銘じたい。

**大石会長まとめ**

各支部の取り組み発言を聞く

と、まだまだ。テキスト読み合

わせは会議で70分一気読み

が必要、ぜひすすめてほしい。

「レッド・ページ」は戦後の治

安維持法、DVD買つて上映会を

しよう。入会したけど結びつき

の弱い人に上映会を通じて繋が

りを強めよう。池田・箕面支部の拡大はよかつた。意識的にす

すめないと。選挙での市民と野党連合がないので、独自の選挙戦をがんばろう。11月2日の

理事会を笑顔で迎えたい。

10月理事会は5日、国労大阪会館で開かれた。学習会は治安維持法100年ブレ企画として「権力犯罪としての八鹿高校事件」と題し、国賠同盟兵庫県本部事務局次長・田中隆夫さんにお話ししていただいた。理事以外にも参加を呼びかけ50人が集まつた。(3面に関連記事あり)

## 大石会長あいさつ

1日の臨時国会で自民党石破茂氏が首相に選出された。首相に指名される前に衆議院選挙を15日公示、27日投開票と表明する異常さで、会期は9日間まと

もな審議は出来ない。就任前の石破氏の公約はことごとく覆され、新内閣は岸田政権を引き継ぐもので自民党政治の劣化である。来るべき選挙で戦争国家を許さない勢力を前進させよう。

**甲斐事務局長報告** 近畿ブロック交流集会(9月23~24日)は兵庫しあわせの村で開催、宿泊8名、日帰り4名、近畿全体では64人が参加。虎さんの友だちは虎さんしかいないと石川講師は仲間にだけでいてはいけないことを強調された。

**財政(佐野さん)**  
**署名推進委員会(森さん)**

今後、年末募金と新年広告で盛り返さないと非常に厳しい。カンパもよろしく。

(10月に集計) 累計1367筆。各集会で積極的に集めるこ

と。堺では共産党の議員さんが集金と一緒に130筆集めてくれた。

目標として毎月1000筆、

12月は1500筆、これで年内

**女性の会(柴田さん)**

全国母親大会に来てくれた未

加盟の方2人を説得したがまだ未加盟。引き続き話す。全国女

性交流集会、大阪からの参加予

定は現在8名。10名にしたい。

来年の大阪多喜二祭は2月第

4日曜日。第1回実行委員会は12日に開く。

「レッド・ページ」1500

各府県の「不屈」を見ることが出来るようになっている。知らなかつたし、知らせるべき。大阪版の抜けている号を載せるよう中央に言つて欲しい。

**横山さん** (北・福島支部)  
幹事会に新しい役員さんが来られた。救援会とダブつている

阪版の抜けている号を載せるよ

う中央に言つて欲しい。

役員もいてなかなか学習すすま

れない。幹事会は月1回している

が一般同盟員に話はまだまだ。

11月に「レッド・ページ」映画会

をする予定。辞めた会員さんが署名活動は続けてくれている。

**上山さん** (池田・箕面支部)

仲間ふやし6人中3名が池田・箕面支部、市議選で共産党3名のうち同盟の1名落選した

治安維持法100年プレ企画

## 学習会・権力犯罪としての八鹿高校事件

お話し 田中隆夫さん

治安維持法同盟兵庫県本部事務局次長



1974年の八鹿高校事件にいたるまでの兵庫県の政治地図が良く判るお話をした。知事坂井時忠と副知事山口廣治が特高あがり、戦後は内調で働いていた経歴の持ち主であり、反共に意欲を示していた人物だったこと、73年神戸市長選挙で革新派の宮崎辰雄（治安維持法犠牲者）さんが2期目当選

が予定され、坂井時忠知事の2期目当選が危ぶまれていた。この動きをなんとしても阻止しようとして仕組まれたのが八鹿高校事件だと言うことを押さえおきたいと語った（77年赤旗日曜版に連載された「謀略列島」がこの人たちの経験を暴露している）。

いま世間を騒がせている兵庫県知事斎藤元彦氏、彼が生まれた時の兵庫県知事が金井元彦知事（在任62～70）。彼の祖父が金井元彦知事を大変尊敬しており本人の了解を得てその名前を貰つた。斎藤元彦氏本人は子どもの頃から「僕は知事になる」と言つていた。

この金井元彦知事と次の坂井時忠知事は戦前の特高官僚。元特高から知識になると「典型的なルートをたどってきた人で検閲課長を歴任し、

た山口廣司氏というのも戦前の特高官僚だった。坂井時忠知事の元で副知事をしており、戦後自衛隊の創設に関わった人物。兵庫県ではその後、オール与党体制が出来て長い間兵庫県政を牛耳ってきた。民主的な教育を推進しようとした教師たちを解放同盟を使つて弾圧したのが八鹿高校事件である。兵庫県議会では今でも、立憲民主党の人たちが自民党と一緒に県政を行つてゐる。

阪本勝知事時代に副知事となつた金井元彦氏は知事当選の人たちが自民党と一緒に県政を行つてゐる。不幸な子どもの生まれない運動」を提唱し優生保護法以上の事件とは驚きました。学習してこの話を広めたい。（Y氏）

から続いた暴力的な権力犯罪とで検閲課長をしていたのが坂井時忠氏で、横浜事件の発端を作成の学習テキスト『治安維持法とは何か』（III）「今も生きている治安維持法」（26頁）43頁の項目に、治安維持法は昔の話では無い、「治安維持法の内容は、ほぼすべて復活させられている」今現在進行している話だと訴えられ、一日でも早く全国2万人の同盟の建設をしようと話しを締めくくられました。

### 【会場からの感想】

八鹿高校事件当時中学生だつたので、事件の事も良く判りましたが、ただの暴力事件では無かつたということは良く判りました。この事件によって知事選の社共闘を壊してしまったので、事件の事も良く判りました。この事件によつて知事選の社共闘を壊してしまったことは解同も判つていてどう思ひます。この事件によつて解同にも共闘することを快く思つてない人達が沢山いたということでしょう。権力側はそこに付け込んだ力事件を引き起こしたと言うことなのでしょうか。連載を読んでみます。（S氏）

八鹿高校事件が権力犯罪としての事件とは驚きました。学習してこの話を広めたい。（Y氏）

## 731部隊の跡地を訪ねて

2024.8.20

河内長野 原 純子



「謝罪と不戦平和の碑」に祈りを捧げる清水さん

(新華社記者 王建威 撮影)

清水さんは、2016年に初長野県宮田村に元日本軍731部隊少年隊員だった清水英男さん(94歳)がいらっしゃいます。丁度この8月に、私の元職場、大阪府保健医協会が、20年以上交流会を続けている中国黒竜江省社会科学院や、731部隊罪証陳列館を訪ねる旅の計画があり、ここに参加してい

長野県宮田村に元日本軍731部隊少年隊員だった清水英男さん(94歳)がいらっしゃいます。

ただく事になりました。また清水さん希望を伝えると、「招待状」届きました。また日本政府が清水さんの中行を達成するに至りまし

めて自身の731部隊少年隊員としての過去を証言し、戦争を起さないために戦争の真実、特に加害の史実を知らせる必要があると証言活動を進める中で、叶うものなら731部隊跡地に立ち、犠牲になつた人々に謝罪したいとの思いが強くなりました。

丁度この8月に、私の元職場、大阪府保健医協会が、20年以上交流会を続けている中国黒竜江省社会科学院や、731部隊罪証陳列館を訪ねる旅の計画があり、ここに参加してい

未だに731部隊が細菌兵器開発のために生体実験を繰り返し、ペスト菌などを用いて中国の民衆を多数殺傷してきた事、さらに石井部隊長を始め関係責任者の戦犯免責のため、極秘裏に人体実験で得たデータを戦後にアメリカに渡し隠蔽してきた中で、清水さんが731部隊跡に行くことについて不安もありました。生き証人の清水さんが中國の731部隊関連の場所に来ました。もしも何かあれば中国にとつて大変な事、嚴重な警備体制の中での移動が続きました。この博物館・罪証陳列館は1日約1万3千人が訪れており、質的にも充実させて、ユネスコ文化遺産(戦争遺跡)の登録を目指しているとの事でした。

私も今回の旅でたくさんの方を見てきました。日本政府は一體いつまで731部隊の戦争犯罪を無かつた事にするつもりでしょうか? 8月になれば、アメリカに投下された原爆で、多くの人々が苦しめられた被害の歴史は語り継がれます。日本では過去の中國や韓国への加害の歴史はほとんど語ろうとしません。戦争は勝つても負けても結局何一つ庶民にとつて良い事など無いのです。非戦・平和こそがみんなの願い、とあらためて確認、実感した旅でした。

**【読者からのたより】**  
8月26日に「レッド・ページ」の記録映画DVD視聴会に参加させたいです。是非上映会を成功させたいです。(吹田市 藤嶋さん)

3面下段より続く  
【会場からの感想】

「部落解放同盟」が起こした暴力事件とだけ思っていましたが、権力犯としての事件とは驚きました。

学習しこの話しを広めたい。  
(Yさん)

八鹿高校事件が、何故あれほど暴力的なのか、ようやく納得できました。突発的に起きたのではなく、その背景と周囲の事情、深められました。もつと知らなくてはならないことばかり、勉強になりました。11・16の集いも参加したいです。  
(Iさん)

私は自己変革の可能性を信じています。たとえば、その一例としてあげて頂ければ良かつたのではないかともおもうのですが、その例はあるのでしょうか?  
(Aさん)

2024年

## 近畿ブロック交流会の報告

## 平和を求める人と

## 繋がるために



9月23・24日に兵庫県しあわせの村にて、2024年の『近畿ブロック交流会』を開催しました。歓迎挨拶の後、記念講演は神戸女学院大学名誉教授の石川康宏氏が『自民党政治を終わらせるために』と題して90分間講演されました。

兵庫県政・知事選挙をめぐらして話しが始まり、本題は平和・

安全について様々な角度から日本の現状を検証されて「安倍・菅・岸田の軍拡路線で日本の安保環境は改善されておらず、軍拡以外の道で日本の平和と東アジアの平和を希求しなければならない」とのお話がありました。印象的だったのは、①東京都知事選挙の「石丸現象」の分析と、②「平和を求めて運動をする人たち」が、運動はしないが「平和を求めている人たち」との接觸をどう進めるか、についての考察でした。紙面の都合上詳細に報告出来ないのが残念です。

続いて、永島民雄中央本部事務局長が基調報告を行い、各県で「治安維持法100年・再び戦争と暗黒政治を許さない実行委員会」を結成して、再び戦争と暗黒政治を繰り返さないことを国民とともに確認し行動する取り組みを来年一年間を通して行なう。『治安維持法の学習・検証・犠牲者の顕彰など』を展開し、各地で『治安維持法体制』の再来を許さない行動を起こそう。と訴えられました。

大阪府本部、近畿ブロックでも運動を組み立て、来年の『治安維持法100年』を一大決起の年にしましょう。

テキスト「治安維持法とは何か」の学習・普及・読み合わせ状況

クお願いします。  
「治安維持法とは何か」学習テキストについての疑問

岸野令子



6月に発行された「治安維持法とは何か」学習テキストの読み合わせが、勧められています。私はこの中で「音読」にはふさわしくない箇所があると思うのでここで削除を求めます。

「共産党員の女性への拷問は、法とは何か」学習テキストの読み合わせ会を持つた。私はこの中で「音読」にはふさわしくない箇所があると思うのでここで削除を求めます。

吹田支部 読み合わせ会は役員会で一回開催。  
北・福島支部 役員渡しが終了。  
池田・箕面支部 役員会で一度読み合わせ会を持つた。  
高槻支部 未だ出来ていません。

※府本部 からのお願いです。  
各支部ともこのテキストの読み合わせ会を計画して下さい。未だすべての支部に本がいき渡つてはいません。府本部としては来年の治安維持法100年に向けての様々な取り組みの基礎となるテキストとして普及、すすめよう。

私はこの箇所を声に出して読むことは出来ません。聞くこと

も辛いです。まるで私がレイプ

された。というところです。以下

21ページに、中本たか子さんの作品を引用しています。

私はこの箇所を声に出して読むことは出来ません。聞くことも辛いです。まるで私がレイプされた。というところです。以下21ページに、中本たか子さんの作品を引用しています。

私はこの箇所を声に出して読むことは出来ません。聞くこと

も辛いです。まるで私がレイプされた。というところです。以下21ページに、中本たか子さんの作品を引用しています。

# 横浜事件 戦時最大の言論・思想弾圧 (第二十回)

## 細川嘉六の生涯と論文 「世界史の動向と日本」

(19) 論文への反響と評価

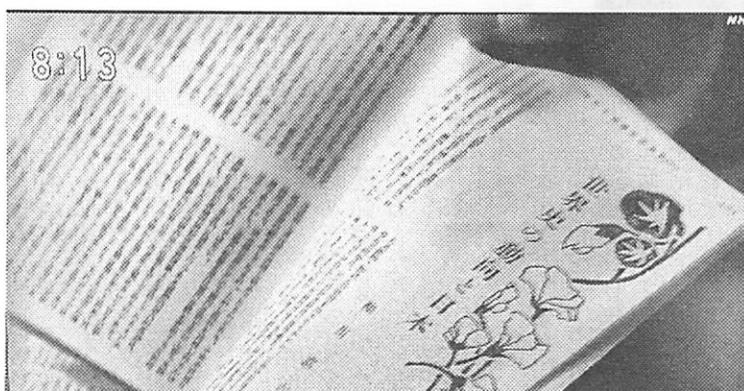
上山 慧 (府本部事務局次長)

自由を支持するソ連の新しい民族政策の政策に学ぶべきであるというのであった。したがつてそれは、当時の満州国建国のスローガンとされた「五族協和」

細川の論文は、『改造』に掲載される前に、陸軍情報局の雑誌検閲課へ事前検閲に出され、校了間際にわずかの削除と字句の訂正だけで許可が下りた。とくに、九月号に掲載される後半部分は、具体的な政策に関する叙述のため、よりいつそうの神経を使い、校正刷は回し読みをするうちに校正の赤インクで真っ赤になつたという(青山憲三『横浜事件元『改造』編集者の手記』、希林書房一九八六年)。

『改造』八月号は、予定通り書店に並び、反響は普段の月よりも大きかつた。なかには『改造』編集部へ電話で直接激励してきた評論家もいたという(前掲『横浜事件元『改造』編集者の手記』)。のちに青山鉄治(憲三)は、細川の論文を次のように評価している。

「日本の目指す『東亜新秩序』の建設は、旧来の植民地支配政策ではない。民族の独立と



↑ NHKの朝ドラ『虎に翼』に登場した細川の論文

「王道樂土の建設」ひいては「東亜共栄圏」の、そのあるべき方向を科学的に裏づけようとした、いわば真正の意味で次元の高い国策協力の論文であった。(前掲『横浜事件元『改造』編集者の手記』)

また、南満洲鉄道株式会社調査部に勤務していたことがある室賀定信も、細川の論文を評価している。

「世界史の流れを多くの実例を以て学問的にたどり、日本がアジアの問題を処理するに際して帝国主義的侵略によることは解決にならず、アジア民族の独立と平等を原則とする新しい民主主義によらねばならないと主張したものであり、難解ではあるが真摯な論文であつた。しかも時局を考え、軍を刺激しないよう慎重な言葉づかいをしながらも、憂國の情がほとばしる激しさを秘め、中国でも好感されたと伝えられた文章であつた。」(室賀定信『昭和塾』)

「日本の目指す『東亜新秩序』の建設は、旧来の植民地支配政策ではない。民族の独立と

この論文に関して、筆者の細川自身は、敗戦後の一九四五(昭和二〇)年一〇月九日の『朝日新聞』で次のように述べている。

「この論文は新しい民主主義を主張としたもので、大東亜戦争に突入した日本が将来如何にしたら悲惨な目にあはざにこの難局を切り抜けることが出来るかといふ憂国の至情に駆られて筆をとつたものです、当局は論文中にある弁証法とか生産力といふ言葉は赤だといって責め上げましたが、誰が見てもこの論文から共産主義的主張が出て来る事は判るが、私の友人達を検挙し友人達の口から「細川は赤だ」と言はせようとしたのです」(『中央公論』『改造』解体の実相)

細川氏の論文発端編輯陣にも無謀な弾圧『朝日新聞』一九四五年一〇月九日

細川の論文は、陸軍情報局雑誌閲覧課の事前検閲を通過していなかったにもかかわらず、『改造』九月号が発行になつて一ヶ月後、大本営陸軍報道部から共産主義宣伝論文であると目をつけられた。日本経済新聞社一九七八



2024年

## 第69回 日本母親大会

に参加して

府本部女性部長 柴田雅子

今年の日本母親大会は、和歌山県民文化会館で、チンドン樂團「トンカラボンガ」で幕を開けました。歌、太鼓、笛でリズムよく元気の出るパフォーマンスを楽しみました。

記念講演は、第五福竜丸展示館学芸員の安田和也さんによる

「ビキニ水爆実験70年、世界の被爆者とともに核兵器なき地球を」

で、1954年3月1日に太平洋のビキニ環礁でアメリカが行つた水爆実験で被曝被害を受け、久保山愛吉さんが亡くなりました。他にも近くに居た日本の多くのマグロ漁船が、被曝をしました。

私はこの惨事が再び起きた展示を行つてみたいと、が問題提起されました。

9月28～29日、和歌山市で開催された日本母親大会に参加しました。2日目の分科会の報告をします。

「子どもを大切にする教育を」「ジェンダー平等社会の実現を」等17分科会が設けられました。私が「日本の農業の再生を」に参加。日本の食料自給率37%の実態のもと、農業がどのような状況になつているのか、各地での運動とともに学びたくてこの分科会を選びました。最初に、宇田篤弘（紀ノ川農協理事）氏から①食料自給率を向上させる法律や政策を確立すること、②「食料・農業・農村」の多様な人材を育成すること、③地球温暖化（沸騰化）への具体的な行動を行なうことが問題提起されました。

と思いました。  
運動交流では、和歌山からの原発、カジノを作らせなかつた住民運動の報告に、大阪でも力

ジノ阻止をさせたいと思いまし。同盟からは、中央作成の横断幕を数名で持ち（写真）、大石

法・平和を歌う」があり、会場いっぱいの全国からの参加者と心ひとつになつた感動的な全体会でした。

## 食料自給率の向上は喫緊の政治課題！

吹田・摂津支部 橋本 恵美子

会場からの発言では、▼農業をしている男性から、子どもに農業を継がせたいと思わない、朝早くから夜遅くまで働いて生活ができる収入がない、最近は、天候不順で収穫にも不安があります。▼消費者の立場で農業の方と交流し、子どもたちに農作物の経験をさせてもらい自身の育てた作物を食べるなど、農家と交流する取り組みを10年以上続いている。▼生活ができる価格保障制度をつくりないと農業を担う若者は育たない自給10円の現状

ではムリ。等、先日の店頭からお米が消えた現象から日本の食料事情の脆弱さを痛感した



文芸欄

川柳

岩佐  
ダン吉

鶴彬・この一句

## 鉄骨の伸びる打鉦の遠ひびき

・鶴彬が収監されていた大阪城公園・衛戍監獄（1931年）。この年、大阪城に天守閣の再建工事が。ドカーン、ドカーン、彬は打鉄の音を聞く・・・

私の時事吟

曼殊沙華咲き乱れてる村は過疎

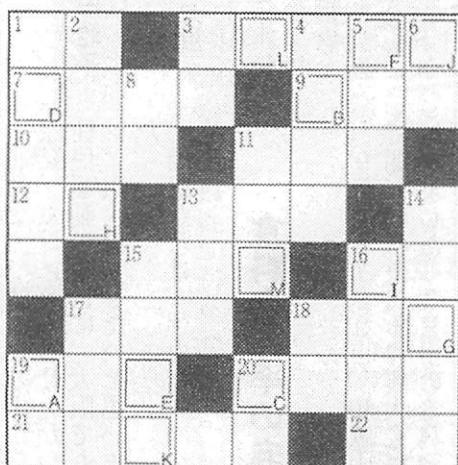
俳句  
ガザ肌寒  
安村 和義

裏金のよどむ刷新藪枯らし  
手持ち切手並べる怒り値上げの秋  
台風の行き方見えず地球危機  
せめてものポリオワクチンガザ肌寒  
霜降やススメススメの国危うし

短歌はお休みです

## クロスワードパズル

力ギを解きアルファベット順に並べて出来る文句を答えましょう



卷之三

◆タテの力◆

- 1 与えられた任務をやり遂げようとする責任感  
2 外部から見た様子  
3 ほんもの。——の英雄  
4 本道ではない裏通り  
5 一休さんはコレで有名  
6 相撲で——がつき負け  
7 ——滅裂  
8 野党の対  
9 跳る——に見る  
10 京都は有名な——  
11 警戒のための——艇  
12 よい行い。——を積む  
13 名誉——で訴える  
14 永遠の——を誓う?  
15 抱き合う挨拶  
16 ウンとも——とも

◆ヨウの力ぎ◆

- 1 琵琶湖で有名な——県  
3 車同士が正面——  
7 名古屋と神戸を結ぶ——  
——高速道路  
9 昼食。お子様——  
10 立腹。——を買う  
11 ——は賭けて危ない  
12 ——ピール、空き——  
13 旧大型工場の——利用  
15 正確な時刻を知らせる  
16 ——は急げ  
17 旧暦の略。——正月  
18 おはぎ作りに使う  
19 こわれる。屋根が——  
20 任務を見事に——した  
21 計画遂行に要する資金  
22 外の対語

**クロスワードパズル** 『正解者、の中から厳正な抽選により1名の方に『治安維持法と現代』2024年春季号No.47を進呈します。ハガキに(FAX・メールでも可能)『回答』と、余白には、身边に生起する出来事などを書いてお送りください。

〒 543-0045

大阪市天王寺区寺田町 2-6-2 ARK ビル 3 階  
治安維持法国賠同盟大阪府本部 機関紙編  
集委員会宛 TEL/FAX 06-6772-7555

E-mail tidouosk@opal.plala.or.jp

〔編集後記〕  
八鹿高校事件の学習会には50人の方が参加されました▲解放同盟を操った人たちがいたことに驚き、その操った人たちが戦前の特高官僚の生き残り達だつたと言お話しにまたまた驚愕しました▲今月号の付録に折り込んである11月16日の集会にも是非ご参加ください▲この話を発掘できたのは故柳河瀬精先生の「告発戦後の特高官僚」を読み込んだおかげだそうです▲是非皆さんもこの本をお求めください。  
(甲斐)